

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、 身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

世界で奏でられる西条発の音色

~手づくりギターに懸けた東予の匠~

全国の音楽関係者の間で有名な、ギターづくりの匠が西 条市に住んでいます。壬生川で「シーガル弦楽器工房」を 営む塩﨑雅亮さんがその人です。

塩﨑さんは中学生のころにフォークギターの音色にひか れ、大学時代にギターづくりを決心したそうです。その後、 信州の知人から楽器づくりのアドバイスを受け、団塊の世 代の方々にはよく知られているニール・ヤング等が使用し



|た米国マーチン社のギターの 構造をじっくりと研究したそ うです。そして、26歳の時に 郷里に工房を開き、さまざま な研究を重ねてきました。

匠の特徴は手仕事へのこだわりで、 音色を決めるボディづくりでは、使 用するノミやカンナまで自ら製作す るほど徹底しています。

これまで、900本余りのギターを 世に送り出してきましたが、最近に なってようやく自信の持てる作品も できるようになったそうです。大手 メーカーのような大量生産ではなく、



一本一本個性の違うギターが匠の手によって作られ、まさ に「ギターづくりは音づくり」というその技が随所に施さ れています。しかし、材料となる良い木材が減少している そうで、それが最近の気掛かりだとか…。

匠の手づくりギターが奏でる西条発の繊細な音色が、今 日も日本はもとより世界の人々の心に響いています。

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

ご存知ですか?「赤滝城址」

~桜樹公民館・丹原史談会~

丹原町明河地区の青滝山(標高1,303m)の山腹にある 赤滝城址は、源平両氏の興亡を懸けた戦いが行われた、日 本史を飾る一大史跡です。

治承4(1180)年、河野通清らの源氏勢に、志川の文台城・ 鞍瀬の大熊城を攻め落とされた平惟盛の目代一党が、最後 の拠点として立てこもった要害の地が赤滝城でした。本城 の岩屋・野地の岩屋・木釣の岩屋など、付近の断崖絶壁に は洞窟が数多くありますが、しょせん洞窟戦は負け戦で 「もはやこれまで」と覚悟を決めた目代とその一族ら9人 は岩屋から打って出て、乱戦の末自害し果てたそうです。

昨年11月末、桜樹公民館と丹原史談会の共催で実施し た、登山道の整備を兼ねた赤滝城の探索には24名の方が参



加しました。文化協会や 公民館・丹原西中学校生 徒会が設置した説明板や 道標を確かめながら、急 な坂道を登りました。

道標に丹原西中学校の

名が入っているのは、学校活動で赤滝城など三城址を登山 していたことがあるからです。

結局この日の探索では、高度計で620m地点まで登り、 崩れた岩屋を見つけましたが、確かめたかった岩屋とは異 なっていたようでした。また、城址の確認もできませんで した。それでも、登山道上り口にある大野霊神社の絵馬の 大きさと迫力を堪能することができました。

参加者の皆さんは再度の挑戦を誓い、帰りにはかつて丹 原西中生が歩いた道を通って無事下山しました。

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898—72—2111 FAX0898—72—4048

楽しく学ぼう 郷土の歴史

~石根郷土カルタ~

石根地区の歴史や昔話・地名の由来などを子どもたちに 知ってもらおうと、昭和56年に石根小学校の先生や老人ク ラブの方、歴史に詳しい先生などの協力を得て、「石根郷 土カルタ」が高橋孝一さんによって作られました。



絵札は高橋さんの図案を元に子ど もたちが描いたもので、石根小学校 では翌年から毎年1月に郷土カルタ 大会が行われています。また、カル 夕で紹介された史跡めぐりをしたり、 その絵柄が国道11号大頭交差点の歩 道橋に描かれたりと、郷土カルタは すっかり地域に根ざしています。

高橋さんのご子息で小学校教諭であった高橋和(むつ む) さんは、石根小学校在任中にカルタに登場する史跡を 写真に撮り、歴史やいわれを記して「石根物語~ふるさと 巡り~」という小冊子を作り、当時の卒業生に贈りました。

和さんは「郷土の歴史を後世に伝えたいという父や私た ちの思いが石根小に引き継がれ、子どもたちが楽しく学べ

る機会をつくっていることが うれしいですね。こうして石 根の歴史や昔話がいつまでも 語り継がれてほしいです」と、 にこやかに話してくれました。

このカルタを通して、子ど もたちは郷土の歴史や文化を 身近に感じ、愛着を深めてい るのではないでしょうか。



▲楽しく学んだ去年のカルタ大会